

イベント開催のお知らせ

<長野県立美術館 インクルーシブ・プロジェクト>

「みる」を考える つたえる・つながる・筆談鑑賞

(2月22日^土開催)

長野県立美術館ではインクルーシブ・プロジェクトの一環として、『「みる」を考える つたえる・つながる・筆談鑑賞』を開催します。本イベントでは、「耳が聞こえない鑑賞案内人」小笠原 新也さんをお迎えし、聴覚障がいの方と一緒に展示室で筆談による鑑賞を行います。声や手話を使わずに、筆談で感じたことを伝え合いながら作品を鑑賞します。本イベントについて、ぜひ取材をお願いします。(取材を希望される場合は、当館広報担当まで事前にご連絡ください。)

■開催概要

日 時: 2025年2月22日(土) 13:30~16:00頃 (開場 13:00)

会 場: 長野県立美術館 本館3階レセプションルーム

鑑賞する展覧会:「信州から考える 絵画表現の50年展」(展示室1・2・3)

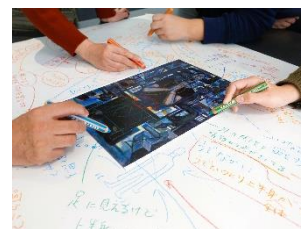
対 象: 小学生以上 16名(申込先着順) ※聞こえない方、見えない方も参加できます。

サポートが必要な方は開催日の2週間前までにご連絡ください。

申 込: 要申込、申込期間1月25日(土)9:00~2月20日(木)17:00

※専用フォームよりお申込みください。FAX・電話でも受け付け可能です。

参加費: 無料



<↑専用申込フォーム>

■耳が聞こえない鑑賞案内人

小笠原 新也 さん

生まれつき耳が聞こえない。アート愛好者の両親に連れられて3歳から美術館に通う。休暇には国内外の美術館や野外芸術祭を巡り、様々なアートとの対話を無常の喜びとする。10年前より、徳島県立近代美術館でアートイベントサポーターとして活動する中で筆談による対話型鑑賞プログラムを企画し、改善を重ねて現在も進化中。全国各地の美術館にて筆談鑑賞会を実施している。

*インクルーシブ・プロジェクトとは・・・

長野県立美術館インクルーシブ・プロジェクトは、美術館がだれでも安心してアートと出会える場所になることを目指すプロジェクトです。だれもが美術館を訪れ、障がいの有無を超えて、アートを体験できるようなさまざまなプログラムを、年間を通して開催しています。

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052 FAX:026-232-0050 E-mail: nam-pr@naganobunka.or.jp

長野県立美術館
Nagano Prefectural Art Museum